2011

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL

OFFICIAL REPORT

第12期 活動記録誌

財団法人 札幌市芸術文化財団

2011

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL

OFFICIAL REPORT

SAPPORO ～ジャズの森～
JUNIOR JAZZ SCHOOL

“ジャズ音楽”とのふれあいの中から感性豊かな子どもを育てる。

それが、札幌・ジュニア・ジャズスクールの理念です。
やらされる音楽ではなく、自ら進んで音楽を楽しみたいと思えること。
技術よりも、気持ちに裏付けられた自信を持てること。
友達をつくり、友達を助け、友達に助けられ、友達から刺激を受けること。
社会で起きている様々な問題を、少しでも考えられること。

さあ、未来を創造し、未来に響き渡るサウンドを奏でよう。



財団法人 札幌市芸術文化財団
副理事長
松 平 英 明
Hideaki Matsuhira

仲間との「絆」を大切に、
これからの生活に生かしてください。

札幌・ジュニア・ジャズスクール第12期生の皆さま、この一年間の活動おつかれさまでした。4月の開講式から、サッポロ・シティ・ジャズへの参加をはじめとする地域イベントへの参加、遠征、福祉施設や病院での演奏、ふれあいコンサート、ミュージックランプ、集大成である卒業ライブまで、今期も様々な活動を通じて大きな成果をあげられ、成長された姿を実感しております。

そして、昨年は東日本大震災というとても悲しい出来事が起きた年でもあります。また、同時に私たち一人一人にもこの震災の復興に向けて何ができるのかを問われた年でもありました。このような状況下、札幌・ジュニア・ジャズスクールとしても今季のユニフォームに「がんばろう日本」のスローガンを刺繍し、多様なチャリティ活動への参加や演奏活動を行ってまいりました。このような活動はメンバー個々にとっても意味ある体験であったとともに、改めて音楽の持つ力や感動ということを再認識する機会となったのではないでしょうか。

さて、本日の修了式をもって今期のジャズスクールの活動は終了となります。
来年も、心新たにこのジャズスクールに参加されるメンバーの方、そして、まったく違う道に進まれるメンバーもいらっしゃると思いますが、皆さんが必至に取り組まれたこの1年間のジャズスクールでのがんばりや仲間との絆を大切にされ、4月からの学生生活に生かしていってください。

最後となりますが、今期の活動においてもジャズスクールを温かく見守り育み下さった、保護者の皆さま、協賛関係各社の皆さま、そして杉本、中嶋両先生のご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。



株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
執行役員　北海道支社長
黒 澤 友 博
Tomohiro Kurosawa

実践していただきたい2つの行動。

札幌・ジュニア・ジャズスクール第12期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、この一年間の様々な活動お疲れ様でした。4月の開講式では、新しい仲間たちと過ごすこれからの一年間に緊張しながらも、胸を膨らませてのスタートだったことでしょう。そんな中、定期練習や強化合宿を重ねるごとにメンバー間の距離も縮まり、連帯感が生まれてきたと聞いております。卒業ライブまで、北海道内の各地域で多くの演奏活動を経て、たくさんの素晴らしい経験や出会いがあり、音楽を通して、喜びや感動を伝えられたことは、大きな自信になったことでしょう。

また、昨年に引き続き「ドコモの森」での植樹活動や福祉演奏会「ふれあいコンサート」など弊社の社会貢献活動にも協力していただき、本当にありがとうございました。老人福祉施設で開催した夏の「ふれあいコンサート」では、おじいさんやおばあさんが本当に演奏を楽しまれ、演奏後のお茶会で孫のような皆さんと交流したことに元気づけられていました。冬の「ふれあいコンサート」も演奏だけでなく、楽しいゲームで会場の皆さんを笑顔でいっぱいにしてもらいました。これらの活動からも、人を楽しませることが自分の喜びにもなることを実感していただいたと思います。

これから皆さんは、それぞれの道を歩んでいくことになりますが、卒業するにあたり、これから先、実践してほしい2つの行動があります。一つ目は、「可能性を信じて一歩前に踏み出す行動」です。これから皆さんはそれぞれの進路に向かいますが、その先には厳しい現実が待ち構えているかもしれません。そんな時には逃げ出すのではなく、自分の可能性を信じて一歩前に踏み出す生き方をしてほしいと思います。一歩が難しければ半歩でもいい、その半歩踏み出す勇気が価値のある未来にきっと繋がることでしょう。二つ目は、「仲間に支えられ、仲間を支え、そして仲間となる行動」です。仲間をつくるということは、これから先とても重要です。しかし本当の良い仲間をつくることはなかなか難しいことです。何か困ったことが起きた場合、1人で背負い込まないで、周りの人に支えてもらって下さい。そこから支える行動が生まれ、仲間が出来るのです。以上2つの行動をぜひとも皆さんに実践していただきたいと思います。



北海道エネルギー株式会社
代表取締役社長
勝 木 紀 昭
Toshiaki Katsuki

地域と地域、笑顔と笑顔をつなぐ音楽のエネルギーを広げていきましょう。

札幌・ジュニア・ジャズスクール第12期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。共通した目標に向かって、悔しさ、たくさんの悩み、そして努力することの喜びを繰り返し、ライバルと共に成長できたこの一年。皆さんのながく未来ある人生の中でも、大変貴重な経験をし、充実した時間を過ごしたことと想像いたします。そして何より、大切な"信頼できる仲間"が、たくさんできたのではないでしょうか。

北海道のすべての人々と音楽を通じて温かな交流の輪を広げる目的でスタートした『ミュージック・スマイル・ロード・プロジェクト』も3年目が終了しました。今期は、札幌市内の小学生スクールバンドとのワークショップや、弊社との共同開催コンサートを「さっぽろ雪まつり」のステージで行うなど、皆さんの音楽に対する一生懸命な努力や取組みを地域の人たちに幅広く伝えることが出来たと思います。今後もさらに地域と地域、笑顔と笑顔をつなぐ音楽でつくるエネルギーを、スクールの仲間とはちょっと違う私たちと皆さんで一緒に広げていきましょう。

さて、昨年は日本にとって大変な一年間でした。3月11日の「東日本大震災」。弊社はガソリン、灯油をはじめ皆様が安心して生活できるようエネルギー全般を供給しておりますが、あの震災以降、あらためてエネルギーを扱う企業としての責任を痛感いたしました。被災地支援として発生の翌日からタンクローリー車およびドライバーを派遣しました、関連グループ会社と連携し迅速な行動ができたのは信頼できる仲間との絆があったからだと思います。また、スクールの皆さんにもチャリティーコンサートに出演いただくなど、たくさんの方々に助けられ、仲間の大切さをあらためて実感する一年でもありました。

「もっとやさしく、もっと明日へ。」———
見上げるといつも青空、これからもずっと笑ってすごせる未来の為に。
弊社のコーポレートコピーのもと、定山渓にある「道エネの森」をはじめとする環境活動や、EV（電気自動車）の充電施設の整備など新しいエネルギーにも積極的に取り組んでいます。でき



札幌ライラックライオンズクラブ

会　長

米 重 武 志

Takeshi Yoneshige

この１年間の演奏活動を通しての体験が、皆さんの夢を叶えるための大きな自信になります。

札幌・ジュニア・ジャズスクール第12期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
4月の入校から卒業まで、とても充実した一年間であり、またあっという間の一年間だったのではないでしょうか。皆さんは音楽が好きで入校され、一年間の演奏活動を通じて演奏が上手になったことはもちろんのこと、仲間と地域社会の皆さんと係わりを持ったことで、とても成長されました。このことは、皆さんがこれからの人生において自分の夢を叶えて行くうえでとても貴重な体験になると思います。
札幌・ジュニア・ジャズスクール第12期生の皆さんには、今回で3回目の開催となります「ライラックチャリティ ミュージックランプ」にご出演頂き、皆さんの素晴らしい演奏を通して会場の聴衆皆様の心に「光」を灯しました。それは、目の不自由な方々へ心の灯です。
ご来場の皆様と演奏をして頂いたスクール皆さんの温かいご支援で、財団法人北海道アイバンク、公益財団法人北海道盲導犬協会へご援助出来ましたこと、改めて感謝申し上げます。
さらに今回は、ライオンズの332-B地区を通じて東日本大震災の復興支援のため、平成24年2月25日土曜日午前11時から大通４丁目地下歩行空間でスクール皆さんの多大なご協力のもと街頭募金を実施させて頂き、お陰様を持ちまして市民の皆様から大きなご支援を頂くことが出来ました。札幌・ジュニア・ジャズスクールの皆様、財団関係者の皆様、そして応援してくださった市民の皆様に重ねて感謝申し上げます。
札幌ライラックライオンズクラブは、地域社会の皆様と一緒に、今後も「心に光を」と「子供達に喜びを」という精神の下、社会のニーズに応じた奉仕活動を継続してまいります。
12期生の皆さん、この１年間の貴重な体験と感謝の心を大切にして、更なる飛躍をされ夢が叶いますことを願っています。



有限会社福岡燃料

代表取締役

福 岡　　勇

音楽を通じて得た体験・仲間を大切に!!今後の活躍に期待いたします。

札幌・ジュニア・ジャズスクール第12期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
一年間の活動はいかがでしたでしょうか。4月の開校式から3月の卒業ライブまで、音楽を通じて楽しいことや辛いこと、様々な体験をされてきたかと思います。その貴重な数々の体験はお金では買えない素晴らしい財産です。必ずや今後の人生の糧になることでしょう。
また、昨年度は3月11日に未曾有の大震災が発生し、あまりの悲惨さに世間は混沌とした状態にありました。ですが、そのような状況の中、少しずつではありますが復興も進み始めております。皆さんの演奏で元気付けられた人もいたでしょう。皆さんの日々の努力が被災地の復興にも寄与していると思います。音楽にはそういった力があると思います。
このような大変な一年間を乗り切った皆さんは大いに成長されたことでしょう。今はまだ自身の成長に気付かないかもしれませんが、その経験は必ずや自分の身に吸収されていますので自信を持ってこの一年間の活動で体験したことを大いに活かして次のステップへと進んでいってください。
それと皆さんには今回築きあげた仲間との絆を大切に、一生涯お付き合いできる様な間柄になってほしいと思います。デジタル社会の蔓延により便利になっていく一方で人と人とのコミュニケーションが希薄化しているように感じます。しかし、本当に困った時に助けてくれるのは



株式会社エルム楽器
代表取締役会長
寺 田 良 紀
Yoshinori Terada

自分で考え、行動し、表現することは、音楽のみならず仕事においても必要とされる能力です。

札幌・ジュニア・ジャズスクール第12期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。これから始まる1年間の音楽活動に期待を膨らませている姿を拝見した開講式が、つい先日のことのように思い起こされます。きっと皆さんもあっと言う間の1年間だったのではないでしょうか？
「ただやらされるのではなく、やりたいことを自分で見つけ出し、それを表現すること。」それは札幌・ジュニア・ジャズスクールの大きな目標であり、また数ある音楽ジャンルの中で特に“ジャズ”という音楽に代表される理念であると思います。やりたいことを自分で見つけ出すことは、一見簡単そうに見えて、実はとても難しい側面を持っています。アドリブ演奏などで「自由に表現して！」と先生に言われても、初めはどう表現して良いか分からず戸惑った方も多いのではないでしょうか。しかし、皆さんは1年間のスクール生活を通して、自分のやりたいこと、表現したいことを見つけ出し、そして晴れて卒業という日を迎えられたことと思います。
自分で考え、行動し、表現することは、音楽のみならず仕事においても必要とされる能力です。ただ言われたことをやるだけではなく、何をすべきか自分で見つけ出せる人材を社会は求めています。札幌・ジュニア・ジャズスクールで学んだ精神を身に付けたことによって、皆さんが将来、必ずや社会で活躍されることを確信致しております。
エルム楽器は、音楽で育った心豊かな人間を世の中に送り出すことで、社会に貢献するという理念を基に、全道各地で楽器店や音楽教室を運営しております。音楽の果たす役割がますます高まる中、地域の皆様に愛され、必要とされる楽器店となれるよう、今後も様々なご提案をして参りたいと考えております。
最後になりますが、音楽で培った豊かな感性や個性を最大限に発揮し、様々な場面で皆さんが中心となって活躍されることをご期待申し上げます。



名鉄観光サービス株式会社
取締役北海道営業本部長
林　　賢 一

感謝の気持ち・絆を忘れず、1年間の経験を今後様々な場面で発揮してください。

第12期　札幌・ジュニア・ジャズスクールの皆さん、ご卒業おめでとうございます。
4月の開講式から1年間、定期スクールや各種イベントでの演奏を通し、様々な経験をされたことと思います。また、皆さんを含めた多くの日本人が東日本大震災という未曾有の災害に見舞われた後、「絆」という言葉がキーワードとなって、人と人との温かい交流など、忘れかけていた「思いやり」を取り戻す経験をした1年でもありました。
皆さんの活動もスクールの仲間やスタッフの方たちとの絆を深め、復興支援イベントでの演奏といった直接的なものから、色々なステージでの演奏を通し、暗くなりかけた多くの人たちの心を北の大地・札幌から、喜びや・感動・勇気で満たしたのではないでしょうか。
私ども名鉄観光では「『人と人との出会い』とそこから生まれる『コミュニケーション』を大切にし、心豊かな社会の発展に貢献する」という企業理念があります。
みなさんの活動は、まさに音楽を通した出会いと交流の創設、そして心豊かな社会の発展につながるものであり、今後とも是非、応援を継続していきたいと考えております。
最後になりますが、みなさんが心置きなく演奏に集中できる環境を整えてくださった、ご家族の皆さん、講師の先生やスタッフの皆さんへの感謝の気持ち・絆を忘れず、1年間の経験を今後、様々な場面で発揮していただけるようご期待いたしております。

Musical Instrument

エルム楽

エルムで、はじまる、広がる。
これからの〝音育〟ライフ。

エルム楽器は
北海道大学と共同で
「子どもの発達における
音楽の効果」に関する
研究を行って
います。

お子様はもちろん、大人も一緒に・・・・
「家族で楽しむ音楽ライフ」



分の「無料駐車場」を完備



貴重な楽器が勢揃



える臨場感あふれるステージ
ムオーケストラ誕生記念コンサート）



各種楽器・楽譜まで音楽ライフをサポートし



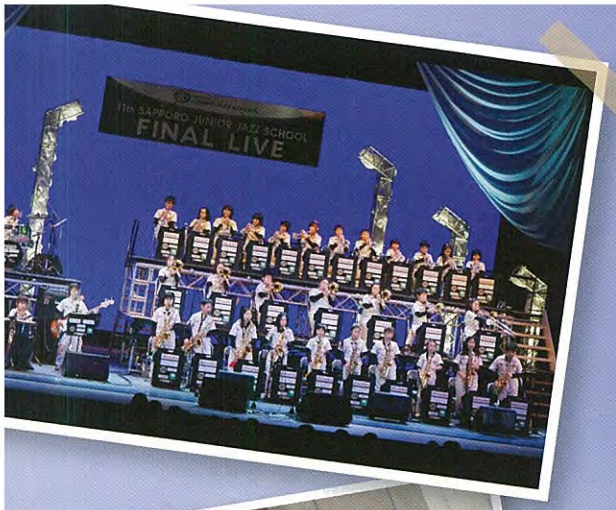
音楽と人と創造と

ホームページで最新情報がご覧になれます



音楽日和、マナー日和。

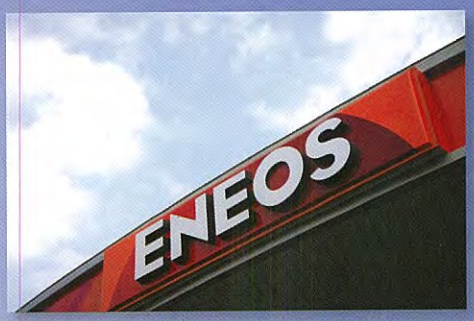
すてきな音楽には、すてきなマナーを。
会場では、携帯電話の電源をOFFにしてください。



信頼できる仲間がいるから頑張れる。
負けられないライバルがいるから成長できる。
こどもたちのまっすぐなまなざしは、
未来をつくるエネルギー。

明日へ向ってともに成長していきましょう。———— 北海道エネル















つぎに、つなぐもの。

空の大きさ、風の透明さ、大地の寛容さ。
北海道でなければ、感じることができないものがある。
この広いどこかで、今日も誰かとつながること。
そのよろこびを、いつまでも…。

わたしたちは、広大な大地である北海道において
新しいライフスタイル、ビジネススタイルを通じて
土地柄に適した環境にやさしいサービスを提案してまいります。

いのちの森、母なる大地、あなたのよろこびを
つぎの世代へつないでいくために。

海道の豊かな自然環境を
の世代へつないでいくために
境保護に取り組んでいます。

石狩郡当別町「ドコモの森」における植樹活動
使用済みケータイ“100%リサイクル化”へ
積極的な低公害車の導入（ハイブリッド車、電気自動車）
ソーラー型無線基地局を設置

定期スクール

日　程	開催場所
4/ 3	大練習室
9	大練習室　他
10	アリーナ　他
16	大練習室　他
17	大練習室　他
23	大練習室　他
24	大練習室　他
5/ 3	大練習室　他
4	大練習室　他
5	大練習室　他
14	大練習室　他
15	大練習室　他
22	大練習室　他
6/ 4	中練習室
5	中練習室
18	大練習室　他

日　程	開催場所
19	大練習室　他
25	中練習室
7/ 2	中練習室　他
9	レクチャー
10	レクチャー
23	ロッヂ
24	ロッヂ
8/13	大練習室　他
14	大練習室　他
21	大練習室　他
28	大練習室　他
9/ 3	大練習室　他
4	大練習室　他
24	大練習室　他
25	大練習室　他
10/ 1	大練習室　他

日　程	開催場所
8	大練習室　他
9	大練習室　他
10	レクチャー
15	大練習室　他
29	大練習室　他
30	大練習室　他
11/ 5	大練習室　他
6	大練習室　他
12	レクチャー
23	大練習室　他
26	大練習室　他
27	大練習室　他
12/ 3	大練習室　他
4	大練習室　他
11	大練習室　他
17	大練習室　他

日　程	開催場所
18	大練習室　他
1/ 7	アリーナ
8	アリーナ
21	大練習室　他
22	大練習室　他
28	大練習室　他
29	大練習室　他
2/ 5	大練習室　他
11	大練習室　他
18	大練習室　他
19	大練習室　他
25	大練習室　他
26	大練習室　他
3/ 3	大練習室　他
4	大練習室　他

イベント

日　程	内　容	開催場所	参加バンド
4/ 3	開講式	芸術の森アートホール　大練習室	Junior/Club
28～5/1	広尾合宿	広尾消防署　他	Club
5/ 7	第1回定期演奏会	芸術の森アートホール　大練習室	Club
16	社会福祉演奏会	札幌太田病院	Club
28	ミュージックキャラバン『つばさ号が行く！』	サッポロファクトリー煙突広場	Club Pick up
6/ 10～12	小学生クラスルスツ合宿	ルスツリゾート	Junior
11	サンピアザ6月ステージイベント	サンピアザ光の広場	Club
14	北海道神宮例祭	北海道神宮	Club
7/ 9	ふれあいコンサート	みのり厚別	Club
17	Sapporo City Jazz Park Jazz Live	札幌市役所西駐車場	Junior
18	Sapporo City Jazz Park Jazz Live	札幌市役所西駐車場	Club
8/ 7	Sapporo City Jazz NJS Green Stage	札幌芸術の森野外ステージ	Junior/Club
20	ミュージックスマイルロード　with　藤の沢小学校	藤の沢小学校	Junior
20	SORA震災復興支援	札幌コンベンションセンター	Club
21	キタオンプラスフェスタ2011	いわみざわ公園　野外音楽堂キタオン	Club
27	バンドフェスインルスツ	ルスツリゾート	Junior
27	小樽天狗山まつり	小樽天狗山	Club Pick up
9/ 3	ミュージックスマイルロード　with　藤の沢小学校	芸術の森アートホール　大練習室	Junior
10	ジュニア・チャレンジ・ジャム　2011	札幌芸術の森野外ステージ	Junior
16～18	利尻合宿	どんと　他	Club
10/ 1	国際音楽の日記念　ユネスコミュージックフェスティバル	海星学院高校	Club
2	第58回 日本PTA北海道ブロック研究大会 札幌大会	札幌コンベンションセンター	Junior
2	ガイドドッグオープンデー2011	北海道盲導犬協会	Club
16	第2回定期演奏会	芸術の森アートホール　アリーナ	Junior/Club
22	サッポロヘルス&ビューティフェア	アクセスサッポロ	Junior
11/ 13	社会福祉演奏会	札幌太田病院	Club
13	第16回芸術の森地区音楽祭	芸術の森アートホール　アリーナ	Club
12/ 3	キャポ大谷地クリスマスライブ	キャポ大谷地	Club 2 team
10	アートクラブ　大地太陽幼稚園	大地太陽幼稚園	Junior Pick up
20	クリスマスのタベ　in北海道大学病院	北海道大学病院アメニティホール	Junior
23	ワールドビュッフェクリスマスinプラザ	京王プラザホテル	Club
1/ 7	エルム楽器新年会	全日空ホテル	Club Pick up
2/ 4	ふれあいコンサート	エルプラザ	Junior/Club
7	チャーターナイト	札幌グランドホテル	Club
12	ミュージックスマイルロード	雪まつり　つどーむ会場	Junior
25	ライオンズクラブ街頭募金活動	地下歩行空間　北大通り交差点広場	Club 3 team
3/ 3	JRタワー9周年記念コンサート	札幌駅南口西コンコース	Club 2 team
10	ライラックチャリティ　MUSIC LAMP vol.3	札幌市教育文化会館　大ホール	Junior/Club
11	第12期　札幌・ジュニア・ジャズスクール　FINAL LIVE	札幌市教育文化会館　大ホール	Junior/Club
17～19	沖縄遠征	沖縄市　他	Club

楽曲リスト

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

- ♪ 25 Or 6 To 4
- ♪ A WHOLE NEW WORLD
- ♪ Alright, Ok You Win
- ♪ Blue Skies
- ♪ Brass Attack
- ♪ Cantaloupe Island
- ♪ Foster Medley
- ♪ Frankenstein
- ♪ I GOT RHYTHM
- ♪ In The Zone
- ♪ I WILL FOLLOW HIM
- ♪ JINGLE BELLS
- ♪ LITTLE BROWN JUG
- ♪ Mack The Knife
- ♪ On Broadway
- ♪ On The Sunny Side Of The Street
- ♪ PINK PANTHER
- ♪ PINK PANTHER REMIX
- ♪ Stella By Starlight
- ♪ Tangerine
- ♪ Time Out
- ♪ Vichele
- ♪ Watermelon Man
- ♪ WINTER WONDERLAND
- ♪ 赤鼻のトナカイ
- ♪ 星の上のポニョ
- ♪ 早春賦
- ♪ ソーラン節
- ♪ 相馬盆唄
- ♪ もろびとこぞりて
- ♪ 我は海の子

Club SJF

- ♪ All of Me
- ♪ Angels We Have Heard On High
- ♪ Autumn Leaves
- ♪ Blue Bossa
- ♪ I Can't Turn You Loose
- ♪ IT Don't Mean A Thing
- ♪ It's All Right With Me
- ♪ JAMES BOND THEME
- ♪ JINGLE BELLS
- ♪ M.W.A.
- ♪ MISSION:IMPOSSIBLE
- ♪ MOON RIVER
- ♪ NIGHT TRAIN
- ♪ O TANNENBAUM
- ♪ Oh Happy Day
- ♪ On The Trail
- ♪ Oye Como Va
- ♪ Parallel Universe
- ♪ Route 66
- ♪ Sandu
- ♪ SANTA CLAUS IS COMING TO TOWN
- ♪ Shadows And Dreams
- ♪ Singing In The Rain
- ♪ THEM FROM NEW YORK, NEW YORK
- ♪ Truth
- ♪ What A Wonderful World
- ♪ WINTER WONDERLAND
- ♪ You'd Be So Nice To Come Home To
- ♪ 赤鼻のトナカイ
- ♪ 明日があるさ
- ♪ いい日旅立ち
- ♪ 石原裕次郎ヒットメドレー
- ♪ 上を向いて歩こう
- ♪ 加山雄三ゴールデンヒットメドレー
- ♪ 川の流れのように
- ♪ 世界に一つだけの花
- ♪ 早春賦
- ♪ 相馬盆唄
- ♪ ソーラン節
- ♪ 浪花節だよ人生は
- ♪ ふるさと
- ♪ 北海盆唄
- ♪ Days Of Wine And Roses
- ♪ ST. THOMAS

Club SJF / Pick up & Team

- ♪ A Night In Tunisia
- ♪ Bird Land
- ♪ Caravan
- ♪ Chameleon
- ♪ Exit 135 North
- ♪ Fancy Pants
- ♪ Forget About Me
- ♪ Happy Birthday To You
- ♪ LULLABY OF BIRDLAND
- ♪ Manteca
- ♪ Moanin'
- ♪ MY FAVORITE THINGS
- ♪ Night And Day
- ♪ Oleo
- ♪ Some Skunk Funk



札幌・ジュニア・ジャズ・スクール
専任講師(中学生クラス)
杉 本 武 志
Takeshi Sugimoto

Jazzが人を元気にさせる、その過程こそが重要。

1000年に一度と言われる大震災があり、今もなお、様々な形で復興支援が進行中ですが、そんな中、サッカー女子日本代表(なでしこジャパン)がワールドカップで優勝し、震災に見舞われた大勢の人たち、全国の人たちに感動と勇気を与えてくれました。
人は、想定外のことが起きた時に、それに対してどう考え、どう行動するかが重要である。人は、普段やっていることしかできない。だから、何か事が起きた時には、普段経験していることがベースとなり、考え、行動することになる。すなわち、サッカー選手は、サッカー競技でいいプレーをすることで、応援してくれる人に元気を与えられる。
自分が今できることを考え実行してみること、特別なことは考えずに、自然体で自分流にやってみる。それが結果的に、たくさんの人に勇気や感動・元気を与える「源」を生み出しているように思う。だから、みんなのお父さんやお母さんも、みんなが、Jazz School、学校、習い事など‥いつも健康で、どんなことにも一生懸命に取り組んでいるだけで、きっと、幸せに感じていると思うし、それが一番の宝物だと思っている、と思う。
そう考えるから、Jazz Schoolでの活動も、自分が正しいと思ったことは、自信をもって実行してほしいし、その中から、音楽を演奏する意味を考えたり、自分が今、何ができるのかを、その都度考えるきっかけになってくれればと思います。
Jazz Schoolの活動方針は、アメリカ的な音楽教育の方針を参考に行っています。原則として、落とすためのテストはしない。クラス全体の平均レベルを上げることは重要じゃない。順位を競わせることに意味を置かない。技術を高めるためだけの活動はしない。何かのコンクールで優勝するための音楽はしない。仲間よりもうまくなるための練習はしない。将来、プロを目指す養成所ではない。‥‥などなど、人をランク付けしたり、ただの演奏技術の良し悪しを評価しあう場ではありません。
一番大切にしているのは、「各自がJazz音楽の活動を通して、どう取り組んだか、その中で、何を思い、何を感じたか」といった、結果ではなく、プロセス(過程)をとても重要なものと考え、実践しています。だから、演奏の良し悪しよりも「演奏しているその一瞬一瞬に心(魂)を込めているか」を大切にし、毎回の定期練習の中から上記の「答」を見つけようと、全力で取り組む姿勢・過程をとても大切にしています。従って、Jazz Schoolでは、何も強制されないかわりに、自分の行動・言動に責任をもつ。というルールが、存在しています。
Jazz Schoolでは、身の回りで起きていることはもちろん、今、国内では、世界では何が起きているのか‥など、様々なことに関心をもつこと。想像力や発想力を刺激するための活動。様々な人との出会い。別れ。普段の学校生活では体験できない超豪華なステージでの演奏。施設・設備の整った恵まれた練習場所とスタッフ。それらを支えてくださっている各社スポンサーの皆様。等、これらすべてが、みんなの課題解決のための参考書となっています。さらに、Jazz Schoolにおいて、みんなに課せられているものは、誰かから教えてもらうものではなく、もちろん、教わるものでもありません。自分自身で見つけたり作り出したりするしか、その答えは出てきません。だから、Jazz音楽の活動からその答のヒントが見つかれば幸いです。これからも成長した自分を発見し続けてください。



札幌・ジュニア・ジャズ・スクール

12期ジャズスクール卒業生へ。

皆さんのジャズスクールライフも、今日をもっていよいよ終了ですね。今期はいつもよりも、ちょっぴり長かったジャズスクール。ジュニアもクラブも思う存分スクールライフを満喫できましたか?音、音楽には、奏でる演奏者の心、気持ちが往々にして顔を出しますよね。「嬉しくて、楽しくて、いてもたってもいられない、わくわく気分の時!!!」「悲しくて、泣きたくて、誰かに寄り添っていたい不安な気分〜」「自信に満ち溢れ、怖いものなんか何もないぞー!の気分?(あれっ?これって思い過ごし?)」「どうしよーかなー、困ったなー、あーでもないし、こーでもない、、、」僕の音楽人生はといえば、今でもこんな感じです。みんなも思い当たる節があるかもね。
今、この原稿を書いている目の前でクラブのメンバーが、ラテンの名曲「OYE COMO VA」を練習しています。縁があり、ジャズスクール常任講師として参加する事になった、僕の初めての定期練習。当時の中学生メンバーが、この曲を演奏していたのを、今でも鮮明に覚えています。僕の人生の中での、カルチャーショックでした。ハチャメチャで、ごちゃごちゃしてて、でも「ん?なんだか楽しそうに演ってるよなぁ、、、何で?」その頃の僕が忘れてた「お、ん、が、く」=「たの

音楽という名の「ENERGY」を。

もっとやさしく、もっと明日へ。

HOKKAIDOENERGY

http://do-ene.jp

北海道エネルギー株式会社

札幌市中央区北1条東3丁目3番地

TEL 011-209-8300

FAX 011-209-8355



有限会社 福岡燃料
Fukuoka Fuel.Co.,

明るい未来のために



地域の家庭用エネルギーへの取り組みで我が国や

地球規模の環境問題解決に繋げたい。

次世代を担う子供たちの笑顔が

この先もずっと続くように。

皆様の生活をより良いものに















2011.03.18/03.20

Club SJF / SJF Junior Jazz Orchestra 2011

第12期札幌・ジュニア・ジャズスクール　オーディション

▸▸▸ 札幌芸術の森 アートホール

第12期メンバーのオーディションが行われました。おなじみの顔、新しい顔、緊張の面持ちの未来のジャズスクールメンバーたち。楽器の演奏とともに自己紹介や簡単な質問等の面接が行われました。




















2011.04.03

Club SJF / SJF Junior Jazz Orchestra 2011

第12期 札幌・ジュニア・ジャズスクール 開講式

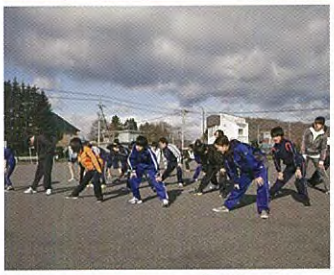
▸▸▸ 札幌芸術の森 アートホール

第12期メンバー、小学生39名・中学生21名の合計60名が開講式を迎えました。これから1年間お世話になる協賛社の方々、保護者、先生方、事務局スタッフを前に、メンバーは緊張感ある門出となります。そこには、引き締まった表情とともに、新しい仲間たちと過ごす1年に胸を膨らませる様子が伺えました。午後からは、Club SJF（中学生クラス）の初練習が行われました。





















2011.04.28-05.01

Club SJF

広尾町強化合宿

▸▸▸ 広尾町

中学生クラスが、3泊4日で、十勝の広尾町にて合宿を行いました。今年の合宿会場は、広尾町役場さんのご厚意から消防署の大会議室で練習をさせていただきました。毎朝、体力づくりとして広尾町ふ頭でのランニングからスタートし、ひたすら強化練習。日が進むにつれ、先生の指導にも熱が入り、檄が飛ぶシーンも見られ「強化」合宿の様相を呈する中、新しいメンバーとのコミュニケーションも深まり、演奏にチームとしての一体感が見えて来ました。最終日は、初ライブを披露し、広尾町長さんから激励をいただきました。




















2011.05.07

Club SJF

第一回定期演奏会

▸▸▸ 札幌芸術の森 アートホール

Club SJFの「第1回定期演奏会」を開催しました。ご家族や友人、小学生クラスが見学する中、新メンバーと1ヶ月練習して来た成果の初披露でした。お客さまからは及第点の評価をいただきましたが、チームとしての意識も演奏技術にもまだ未熟さが目立つ点が多く、今後の課題も多く見受けられました。しかし、それらを解消すべく、今後の練習に反映させていこうというきっかけが生まれた重要な演奏会となりました。






















2011.05.15

Club SJF

札幌太田病院　日曜心の健康会

▸▸▸ 医療法人 耕人会 札幌太田病院

札幌太田病院さんには今年も声を掛けていただき、こちらでの演奏会は今回で6度目になります。12期になってからの活動はまだ日が浅く、ユニフォームもピカピカ。今回は、様々な年齢層の患者さんに合わせ、ちょっと懐かしの曲のメドレーとスタンダードな曲を織り交ぜた楽曲を演奏しました。手拍子や音楽に合わせて一緒に体を動かしたり、歌を口ずさむなど、患者さんやスタッフの皆さんに楽しんでいただけている様子を見て、自分たちにとっても心より楽しい演奏会となりました。



























2011.05.21

Club SJF

ドコモカムイシリの森植樹イベント

▶▶▶ ドコモカムイシリの森

毎年、NTTドコモ北海道さんが実施している、ドコモカムイシリの森植樹イベントに中学生クラスのメンバーが招かれ、お手伝いをさせていただきました。天気は雨天と恵まれませんでしたが、長靴とレインコートの揃いの格好で、4班で4列約80本の苗木を丁寧に植樹しました。ぬかるみに足を取られたり、湿った土が重く思うように掘り返せなかったりと悪戦苦闘を乗り越え、普段とは違ったメンバーの表情が見られました。作業後は、バーベキューやクラフトワークショップにも参加し、メンバーの交流も深まる週末となりました。























2011.05.28

Club SJF (PU)

つばさ号ミュージックキャラバン in サッポロ

▸▸▸ サッポロファクトリー

庄野真代さんが中心となって活動しているNPO法人『国境なき楽団』が東日本大震災のチャリティコンサートを全国縦断で行っており、「北海道から元気を」と題した札幌公演が、サッポロファクトリーの煙突広場で開催されました。当日は、ジャズスクールの他、幼稚園生のダンス、北海道エネルギーさんの有志バンド、庄野真代さんのステージ等もあり、来場者は手拍子や声援を送り続けてくれました。

























2011.06.10-12

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

ルスツ強化合宿&初演奏会

▶▶▶ ルスツリゾート

ルスツリゾートにて強化合宿を行いました。今期初めての2泊3日の合宿。学校のお友達以外との集団行動は初めてだった人もいるのではないでしょうか。そんな心配をよそに、バスの中から大盛りあがり。2日目には、待望の初演奏会。演奏会前には、お揃いのユニフォームに袖を通し、グッとまとまった感じがしました。演奏会は、MCもアドリブも初々しいものでしたが、子どもたちの気持がそのまま表現されたピュアな演奏でした。ご家族や宿泊客のみなさんが、たくさん応援にかけつけてくれました。













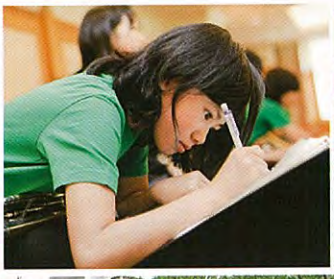

docomo

































2011.06.11

Club SJF (PU)

サンピアザ6月のイベント

▶▶▶ サンピアザ 光の広場

新さっぽろサンピアザの光の広場で、中学生ピックアップメンバーが演奏を行いました。メンバーは、この日のために少ない時間をやりくりし、最高の演奏を披露するため、早朝から芸術の森の大練習室に集まり、最終チェックを行いました。本番では、普段以上に思い切った演奏を披露し、集まった聴衆を楽しませてくれました。

















2011.06.14

Club SJF

北海道神宮例祭　奉納ジャズコンサート

▸▸▸ 北海道神宮

ジャズスクール初となる北海道神宮での演奏です。グルーヴィン・ハード・ジャズ・オーケストラさんから30分のお時間をいただき、北海道神宮例祭で奉納演奏を行いました。生憎の雨模様でしたが、賑やかなお祭りの雰囲気の中、時間とともに、奏でる音に誘われてたくさんのお客様が、ジャズスクールの演奏に耳を傾けていました。






















2011.07.09

Club SJF

NTTドコモふれあいコンサート

▸▸▸ みのり厚別

中学生クラスが、老人ホームみのり厚別さんにてNTTドコモさんとの共同企画「ふれあいコンサート」を実施しました。普段の演奏会とは異なり、入居者の方との合唱や輪唱ワークショップなど、演奏だけでなく体験プログラムも準備して、みなさんとの交流を行いました。また、終演後には、7月のお誕生会が開催され、入居者の皆さんとバースデーケーキを頂きました。























2011.07.16

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

サッポロ・シティ・ジャズ　パークジャズライブ

▸▸▸ 札幌市役所 西駐車場

サッポロ・シティ・ジャズの一環である、「パークジャズライブ」にて、小学生クラスが演奏させていただきました。12期になって初めての、一般のお客様の前での演奏です。会場は札幌市役所西駐車場。札幌時計台がすぐ目の前という絶好のロケーションでした。当日は、小雨模様にも関わらず、たくさんの方が見に来てくださいました。ソロ担当も立派にアドリブを演奏し、MCもバッチリ！たくさんのあたたかい拍手をいただきました。























2011.07.17

Club SJF

サッポロ・シティ・ジャズ　パークジャズライブ

▸▸▸ 札幌市役所 西駐車場

サッポロ・シティ・ジャズの一環である、「パークジャズライブ」にて、16日に引き続き、札幌市役所西駐車場にて、中学生クラスが演奏をさせていただきました。今回は、ライブを締めくくるべく"トリ"での演奏となりました。当日は、あいにくの小雨でしたが、演奏が始まると雨がピタッと止みました。中学生クラスをお目当てに見に来てくれた方、通りがかりの観光客の方など、たくさんの方から拍手をいただきました。























2011.07.29

Club SJF / SJF Junior Jazz Orchestra 2011

サッポロ・シティ・ジャズ　マリ・ボイネ　ワークショップ

▸▸▸ エルムホール

ノルウェーの北方に住み、サーメと呼ばれる部族出身の歌手マリ・ボイネさんをお迎えし、音楽を通した国際交流事業にジャズスクールが参加しました。サーメ文化や民族が持つヨイクと呼ばれる歌唱などが紹介され、聞き入る子ども達の表情は真剣そのもの。また、会の最後には、中学生クラスの演奏を披露し、マリさん、バンドメンバーの方々からたくさんの賞賛の言葉を頂きました。























2011.08.07

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

サッポロ・シティ・ジャズ North JAM Session GREEN STAGE

▸▸▸ 札幌芸術の森 野外ステージ

8月6日、7日の2日間に渡って札幌芸術の森野外ステージを会場に、サッポロ・シティ・ジャズ North JAM Session GREEN STAGEが開催されました。このステージのオープニングアクトとして、ジャズスクールの小学生クラス、続いて中学生クラスが出演しました。























2011.08.07

Club SJF

サッポロ・シティ・ジャズ North JAM Session GREEN STAGE

▸▸▸ 札幌芸術の森 野外ステージ

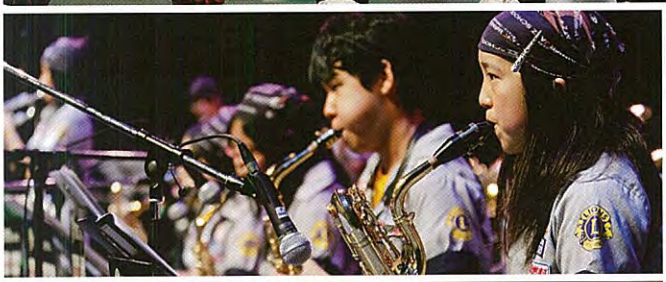




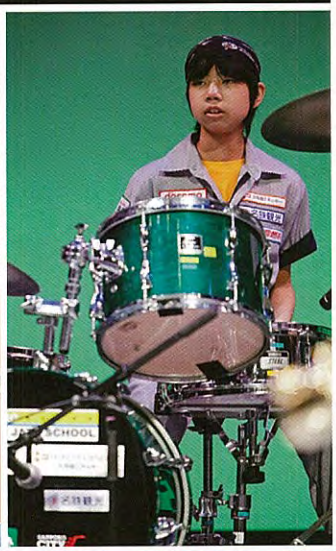


















2011.08.20

Club SJF

心げんきになろうフェスタ

▸▸▸ 札幌コンベンションセンター

札幌コンベンションセンターが主催する東日本大震災復興支援イベント『心げんきになろうサマーフェスタ』のオープニング演奏を行いました。震災で被災され、北海道に避難してきた方や、住居を北海道に移された方もいらっしゃいました。とても大きなステージにメンバーは緊張の面持ちでしたが、少しでも皆さんの心を癒していただけることを願い、いつもの元気いっぱいの演奏を披露させていただきました。























2011.08.21

Club SJF

キタオンブラスフェスタ2011

▸▸▸ いわみざわ公園 野外音楽堂キタオン

いわみざわ公園野外音楽堂キタオンの創立10周年記念イベントとして、「キタオンブラスフェスタ2011」が、吹奏楽・ビッグバンドジャズなど大人数のバンド編成9組、総勢212名を集めて野外ライブイベントが開催されました。今回、Club SJF 2011は大トリを務めました。リハーサル時には小雨が降り、天候が心配でしたが、本番は晴れ、無事フェスティバルの締めくくりを飾ることができました。

























2011.08.27

Club SJF (PU)

第30回おたる天狗山まつり

▸▸▸ 小樽天狗山

Club SJF ピックアップメンバーが、記念すべき第30回目の「おたる天狗山まつり」に呼んでいただき演奏を行いました。会場は、小樽の街が見渡せる天狗山の山頂という絶好のロケーション。さらに、Club SJF ピックアップメンバーの出演時間は、ちょうど夕日が沈む時間という、素晴らしいタイミングでした。当日は、ちょっと大人な選曲で演奏を披露しました。お祭りの雰囲気にもぴったりだったのではないでしょうか。





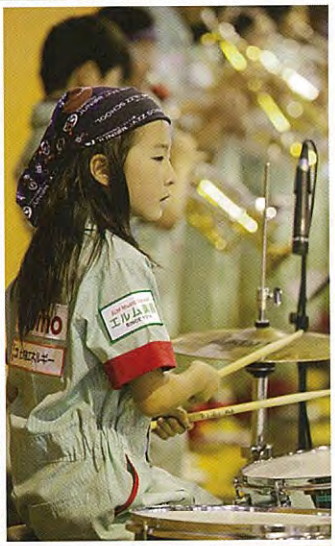
















2011.08.27

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

ジュニア・バンド・フェスティバル in ルスツ

▸▸▸ ルスツリゾート アリーナ

「ジュニア・バンド・フェスティバル in ルスツ」に参加させていただきました。参加したのは、芽室小学校、白楊小学校、南郷小学校、中の島小学校、そしてSJF Junior Jazz Orchestra 2011 の全5バンド。それぞれの学校がそれぞれ個性があり、大変良い刺激になりました。演奏会後は交流会が行われ、夕食を囲みながら、賑やかに過ごしました。新しいお友達ができた人もいるなど、是非このご縁を今後につなげていきたいと思います。



























2011.08.20/09.03

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

北海道エネルギー Music Smile Road 2011 地域交流事業

▸▸▸ 藤の沢小学校 / 札幌芸術の森 アートホール

「北海道エネルギー Music Smile Road 2011」の地域交流事業の一環で、9月10日のジュニア・チャレンジ・ジャム2011の野外ステージでの発表を目指し、藤の沢小学校金管バンドと合同練習を行いました。「ジャズとポップス」というジャンルが異なるバンドの交流は、四苦八苦しながらも、お互い新しいものを吸収するいい機会になったようです。























2011.09.10

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

ジュニア・チャレンジ・ジャム2011

▸▸▸ 札幌芸術の森 野外ステージ

今年で3度目の開催となる、ジュニア・チャレンジ・ジャムに小学生クラスが参加し、ジャズスクールらしい、ノリが良く元気いっぱいな演奏を披露しました。また、今回は、藤の沢小学校金管バンドさんとの共演で、ジャムセッションも展開。初アドリブながらも堂々とした演奏を披露した藤の沢小のメンバーに、客席から惜しみない拍手が鳴り響きました。



























2011.09.16-18

Club SJF

利尻遠征

▸▸▸ 利尻島 利用促進施設どんと

一泊三日という強行スケジュールで、中学生クラスが利尻島へお邪魔し、「利尻ミュージックフェスティバル」の参加と「アドリブワークショップ」を行いました。演奏会では、客席から熱い歓声や温かい拍手をいただき、島内の中学校、高等学校の吹奏楽部、社会人バンドの利尻ブラスオルケスタの演奏ともに利尻ミュージックフェスティバル2011を盛り上げました。また、演奏会に先駆け、町役場有志の方による「ウニの身出し」と「海岸アート」も体験しました。










docomo


















docomo















2011.10.01

Club SJF

ユネスコミュージックフェスティバル

▸▸▸ 海星学院高等学校(室蘭市)

国際音楽の日である10月1日、室蘭ユネスコ協会主催で、今回で11回目の開催となるユネスコミュージックフェスティバルに中学生クラスが参加しました。高校生の団体2組に続き3番目の出演となりましたが、適度な緊張感を楽しむようにメンバーは思い思いのソロ、合奏を披露し、観客席を沸かせました。






















2011.10.02

Club SJF

ガイドドッグオープンデー2011

▸▸▸ 北海道盲導犬協会

北海道盲導犬協会で毎年実施されている、ガイドドッグオープンデーに中学生クラスが参加しました。この日は、犬舎を開放し、盲導犬のトレーニングについての紹介や引退した盲導犬とのふれあいコーナー、盲導犬との歩行体験など、盲導犬協会の活動を一般の方に知って貰うためのイベントで、ジャズスクールと、視覚障がい者ミュージックネットワーク「ノイズファクトリー」さんの演奏で会場を盛り上げました。




















2011.10.02

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

第58回日本PTA北海道ブロック研究大会札幌大会

▸▸▸ 札幌コンベンションセンター

「第58回 日本PTA北海道ブロック研究大会 札幌大会」に、全体会開催前のアトラクションとして出演させていただきました。会場はとても広く、小学生クラスが今まで行った演奏会の中で一番大きなステージだったのではないでしょうか。たくさんのお客様を前に、少し緊張気味のメンバーでしたが、スタッフの皆さんの細やかな心遣いと温かいサポートのおかげで、充実した演奏会となりました。
























2011.10.16

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

第二回定期演奏会

▸▸▸ 札幌芸術の森 アートホール

第2回定期演奏会を実施しました。小学生クラスは、元気いっぱいノリノリでジャズの楽しさを伝える演奏を披露。オープニングアクトの大役を果たしました。中学生クラスは、ジャズの楽曲の他にクラシックやボーカルを取り入れた発表も行いました。また、今回は、幼稚園生から中学生までの28名で活動をしている、北修学園フラッシュ・キッズさんにゲスト出演をして頂きました。




















2011.10.16

Club SJF

第二回定期演奏会

▸▸▸ 札幌芸術の森 アートホール






















2011.10.22

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

サッポロ ヘルス&ビューティフェア2011

▸▸▸ アクセスサッポロ

アクセスサッポロで開催された「サッポロ ヘルス&ビューティフェア2011」のステージで小学生クラスが演奏を行いました。会場では、健康・美容に関係する新商品の紹介ブースが立ち並び、商品サンプルを手に入れるための行列や商品PRで賑わう中、子ども達の演奏は会場を一層盛り上げてくれました。お客様の中には家族連れが多く、演奏中の客席からはノリの良い手拍子も聞こえていました。

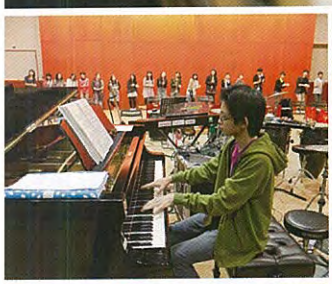




















2011.11.05-06

Club SJF / SJF Junior Jazz Orchestra 2011

五十嵐一生ワークショップ

▸▸▸ 札幌芸術の森 アートホール

北海道出身のトランペッターである五十嵐一生さんをお招きし、特別ワークショップを開催しました。午前は小学生クラス、午後は中学生クラスに分かれ、計2日間に渡った練習は、非常に熱の入ったものになりました。いつもとはちょっと違った練習方法を学んだり、音楽に対する心構えをプロのミュージシャンから直接学びぶことにより、新しい刺激を受けたのではないでしょうか。



















2011.11.13

Club SJF

芸術の森地区音楽祭

▸▸▸ 札幌芸術の森 アートホール

毎年芸術の森地区で開催している音楽祭に、今年も中学生クラスが参加しました。地元学校関係者やPTAの皆さんが中心になり、手作り感あふれるイベントとなりました。ステージには地元小中学校の合唱団や、地域の団体・バンドなどが出演し、アットホームな雰囲気の中、演奏させていただきました。



















2011.11.13

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

札幌太田病院　日曜心の健康会

▸▸▸ 医療法人 耕人会 札幌太田病院

札幌太田病院で小学生クラスが演奏をさせていただきました。5月の中学生クラスに引き続き、今年度2回目の札幌太田病院での演奏会です。当日は、たくさんの患者さん・スタッフの方にお越しいただきました。今回の演奏は、得意のジャズの楽曲から、ちょっと懐かしい曲まで、盛りだくさんでお送りしました。特に、「われは海の子」では、会場のみなさんと一緒に合唱し、手拍子をしながら参加してくださいました。



























2011.12.03

Club SJF

クリスマスライブ in キャポ大谷地

▸▸▸ キャポ大谷地

ショッピングセンター"キャポ大谷地"の「クリスマスライブ in キャポ大谷地」に中学生クラスが出演させていただきました。今回は、いつものビッグバンド編成とは違い、2組のバンドに分かれての出演でした。メンバー同士意見を出し合い、選曲・アドリブ・コスチュームなどステージ演出のほとんどを自分達で構成し、普段とは一味違う演出に会場は盛り上がりました。

























2011.12.20

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

クリスマスの夕べ

▸▸▸ 北海道大学病院

北海道大学病院主催「クリスマスの夕べ」にて、小学生クラスが演奏をさせていただきました。会場は、クリスマスのディスプレイで装飾され、スタッフの皆さんもサンタクロースやトナカイの装いでご参加いただきました。ジャズスクールのメンバーも、サンタ帽など思い思いの格好で、クリスマスの雰囲気たっぷりに演奏をさせていただきました。病院スタッフの皆さんのあたたかいご協力の下、病気療養中のみなさんに少しでもクリスマスの雰囲気を味わっていただけたのではないでしょうか。





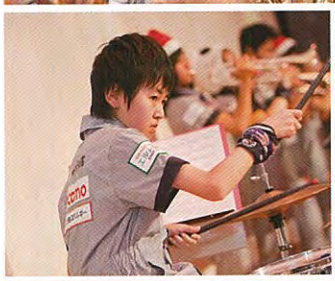
















2011.12.23

Club SJF

ワールドブッフェ クリスマス in プラザ

▸▸▸ 京王プラザホテル札幌

京王プラザホテル札幌の毎年恒例のクリスマスのスペシャルイベント「ワールドブッフェ クリスマス in プラザ」に、ゲストバンドとして出演させていただきました。シェフの皆さんが総力をあげて作った世界各国の料理を中心に抽選会など盛りだくさんの内容で、子どもから大人まで楽しむことができるイベントでした。ご来場いただいた皆さんに、Jazz音楽を通じてクリスマスの雰囲気をお届けすることができたのではないかと思います。

























2012.01.07

Club SJF

エルム楽器新年会

▸▸▸ 全日空ホテル

中学生クラスのピックアップメンバーが、エルム楽器さん主催のレセプションに伺い、演奏を行いました。新入社員、新人講師の方の発表に続き、最後の出演者という緊張する場面にも臆することなく、年始の会に相応しい元気の良い曲を披露し、列席の参加者の方からたくさんの賞賛の言葉を頂きました。



























2012.02.04

Club SJF / SJF Junior Jazz Orchestra 2011

NTTdocomo ふれあいコンサート

▸▸▸ エルプラザ

今年7回目を迎えた「ドコモふれあいコンサート」。小中メンバーみんなで協力し合って取り組みました。小学生クラスは、入場時の受付・誘導のほか、アトラクションのサポートを体験、中学生クラスは演奏の他にアトラクションを通して、いつもは周囲の方々にお任せしている「イベント作り」の仕事を経験しました。「音楽の楽しさ」をお客様に伝えたい、と悪戦苦闘して考案した「簡単なようでなかなか難しい」音を使ったアトラクションに、お客様からたくさんの笑顔と拍手をいただきました。最後は「明日があるさ」を大合唱。一体となった会場での「満足感」は、これまでの演奏会とは一味違ったことでしょう。




















2012.02.07

Club SJF

札幌ライラックライオンズクラブ　チャーター・ナイト

▶▶▶ 札幌グランドホテル「金枝の間」

日頃より札幌・ジュニア・ジャズスクールを支えて頂いている、札幌ライラックライオンズクラブさんのお祝いの席で演奏を行いました。ジャズの雰囲気に会場が染まり、しっかり聞かせる曲、一緒に盛り上がる曲といったメリハリがあり、最後まで一体感のある演奏でした。また、退場の際もたくさんの方に感嘆の声をかけて頂き、演奏を聴いてくれた方と楽しい気持ちを共有できたことを実感できた演奏会でした。



















2012.02.11

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

北海道エネルギー
MUSIC SMILE ROAD 2011 **札幌・ジュニア・ジャズスクールコンサート**

▶▶▶ さっぽろ雪まつり つどーむ会場

「さっぽろ雪まつり」の会場での演奏ということもあり、お祭り気分も手伝ってか、ワクワクしながら楽しく演奏できたようです。客席からは「すごいねえ」という声も耳に入ってきました。だんだんと音楽を楽しむ余裕を着実に身に付けていく様が目に見えてきました。そんな子どもたちの表情や笑顔が、奏でる音楽に乗って自然とお客様に伝わったのではないでしょうか。子どもたちにとって、次への自信につながるステージであったことを願います。

















2012.02.24

Club SJF

札幌ライラック ライオンズクラブ **街頭募金活動＋ミュージックランプPRライブ**

▶▶▶ 札幌駅地下歩行空間 北大通交差点広場・西側

札幌ライラックライオンズクラブさん主催で、東日本大震災の義援金街頭募金活動を行い、私たちジュニア・ジャズスクールもお手伝をさせていただきました。今回は、6人ずつ交代で演奏をしながら、ライオンズクラブの皆さんと一緒に精一杯呼びかけをしました。その甲斐もあって、市民の皆さんから温かいお心を沢山いただくことができました。こうした社会貢献活動を通じて、少しでも被災された方々への支援につながればと願っています。
























2012.03.03

Club SJF

JRタワー9周年記念コンサート

▶▶▶ 札幌駅南口 西コンコース 妙夢前

今年3月で9周年を迎えたJRタワー。その誕生を記念して、JR札幌駅西コンコースでライブを行いました。今回は2つのグループに分かれ、2ステージで、「駅」や「誕生」にちなんだ曲を選曲しました。当日は、人々が行き交う駅構内が会場ということもあり、従来の演奏会とはまた違った新鮮な雰囲気の中、多くのお客様が足を止めて聴いてくださり、沢山の温かい拍手もいただきました。卒業ライブを間近にひかえたメンバーにとって、新たな自信につながる貴重な演奏会となったはずです。











地球のために　人のために　未来のために

札幌ライラックライオンズクラ

SAPPORO LILAC LIONS CLUB

WeServe われわれは奉仕する

Activities	困っている人の力になれる
Friendship	友情で結ばれた仲間を増やせる
International	世界に広がる組織の一員になれる
Ability	自分の中の能力を伸ばせる

札幌ライラックライオンズクラブのあゆみ

ライラックライオンズクラブは、高度経済成長時代の1964年（昭9年）8月10日、初代会長橋場輝芳の下、札幌エルムライオンズクのスポンサーによって、日本で814番目、北海道地区で85番目、周辺地区で24番目のライオンズクラブとして誕生し、翌1965年和40年）2月5日に国際協会より正式に承認されました。

ブの活動は多岐にわたり、養護施設の児童と汗を流して楽しむ運、全道少年柔道優勝大会支援などの青少年育成事業、母子生活支設のお子さんとお母さんをお招きしてのクリスマス家族会など域文化・地域社会事業、クラブのシンボルであるライラックその苗木を市民に配布する環境事業、北海道盲導犬協会や北海道アイクに対する支援などの障害者支援事業、その他、毎年、地域に根ざ多彩な社会奉仕活動を行っています。

ちのクラブは、47年の歴史を誇りに思いつつ、社会の変革に対応新しいライオンズクラブを目指して、日々進化し続けています。


例会


国際会長公式訪問・歓迎晩餐会


結成45周年記念例会



クリスマス例会


ゴルフ部会

L ライオンズクラブとは

ライオンズクラブは、世界約200カ国、130万人、日本では11万人を超える会員で構成されている、世界最大の奉仕団体です。「ウィ・サーブ」（われわれは奉仕する）をモットーとして掲げ、世界の国々でさまざまな奉仕活動に取り組んでいます。

「社会の役に立ちたいが、何から始めればいいんだろう？」とお考えの方にとって、ライオンズクラブへの参加は最良の選択肢となります。

ライオンズクラブの一員となることで、社会に貢献しながら、自分の人生をより豊かに変えることができます。

L ライオンズクラブの歴史

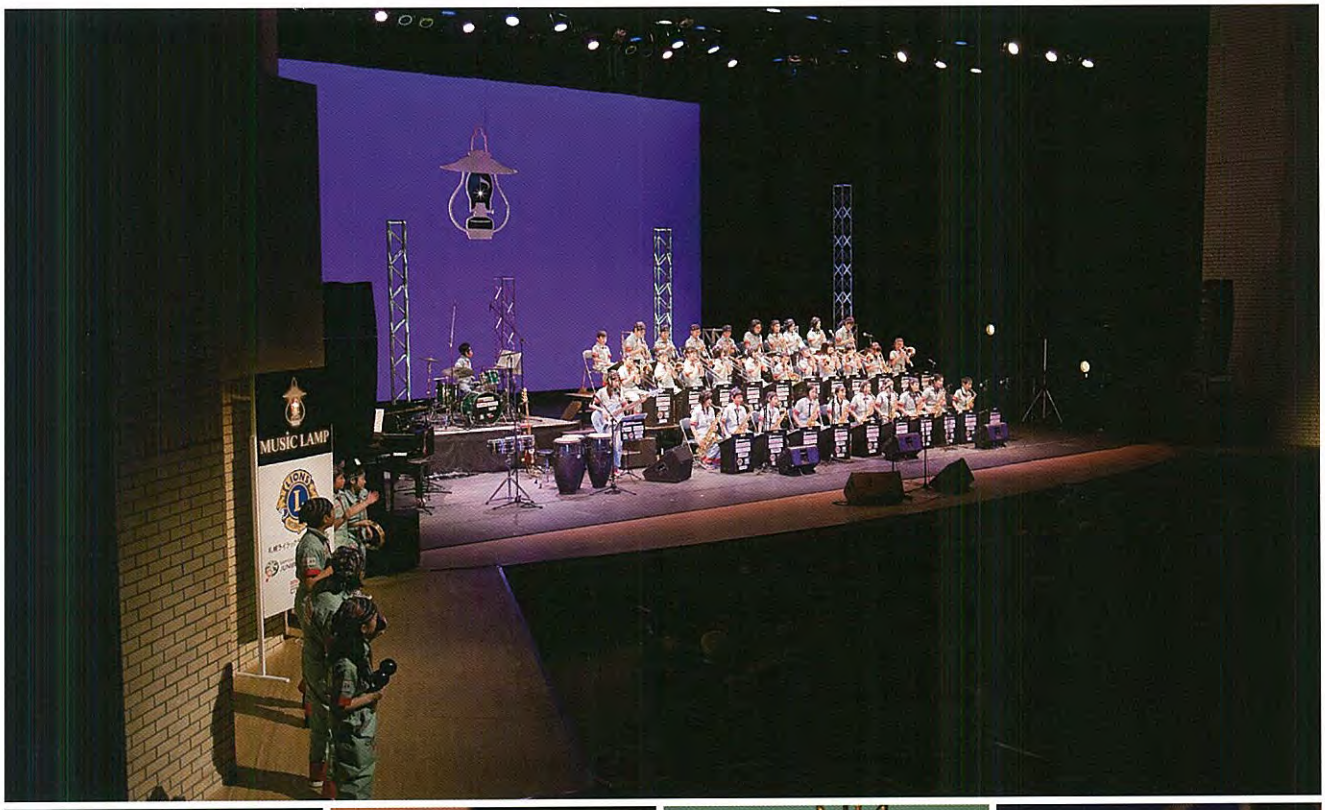
▶1917年
アメリカの実業家メルビン・ジョーンズが、他者への奉仕を目的としてライオンズクラブ国際協会を創立。その理念は多くの人の心をとらえ、世界各国にクラブが結成されていきました。

▶1945年
ライオンズクラブ国際協会は、サンフランシスコで開かれた国際連合結成会において主導的な役目を果たしました。47年以来国際経済社会理事会の民間諮問機関として活躍しています。

▶1952年
日本では、戦後1952年3月にライオンズクラブが誕生。その後わずかの年月のうちに多数のクラブと会員を集め、現在では世界第3位のライオンズ国となっています。

▶1990年
世界中から予防可能あるいは回復可能な失明を根絶するためのプロジェクト「視力ファースト・プログラム」を開始。

▶2007年
ライオンズクラブは、イギリスの経済紙「フィナンシャル・タイムズ」が国連グローバル・コンパクトと協力して実施したNGOの格付けで最高位を獲得。

















2012.03.10

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

ライラックチャリティ MUSIC LAMP Vol.3

▸▸▸ 札幌市教育文化会館 大ホール

今年で3回目となるライラックチャリティ「ミュージックランプVol. 3」は、札幌ライラックライオンズクラブと札幌市芸術文化財団が共同で開催するチャリティコンサートです。札幌・ジュニア・ジャズスクールの演奏を聴いていただいた来場者の皆様からの募金は、視覚障がい者や東日本大震災の被災者を支援するために役立てられます。今回はジャズボーカリスト青木カレンさんをゲストにお招きし、すてきなライブを披露して下さいました。札幌・ジュニア・ジャズスクールの演奏が、困難に立ち向かっている人たちの支えとなり、希望の灯りをともしてくれました。

























2012.03.10

Club SJF

ライラックチャリティ MUSIC LAMP Vol.3

▸▸▸ 札幌市教育文化会館 大ホール























2012.03.10

青木カレン

ライラックチャリティ MUSIC LAMP Vol.3

▸▸▸ 札幌市教育文化会館 大ホール



















2012.03.11

SJF Junior Jazz Orchestra 2011

第12期 札幌・ジュニア・ジャズスクール FINAL LIVE

▸▸▸ 教育文化会館 大ホール

大きな会場に緊張する子や、はしゃいでいる子と、子供たちの数だけFINAL LIVEに向かう気持ちは様々ですが、本番が始まるとみんな真剣そのもので、一つの方向を向いていました。一生懸命演奏する子ども達を見ていると、4月からの成長ぶりに驚かされます。子どもたちの真剣な表情は、この一年の自信の表れだったのではないでしょうか。今まで聞いた中で一番大きな拍手は、きっとこれからの自信に繋がったはずです。ジャズスクールメンバーのみんな、おつかれさまでした。そして、ありがとう。










docomo












JUNIOR JAZZ SCHOOL
12th SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL
FINAL LIVE

















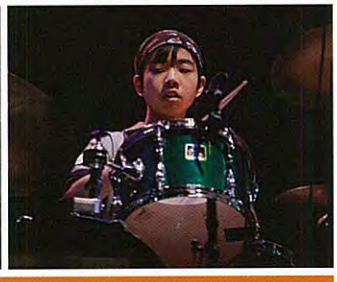












2012.03.11

Club SJF / 青木カレン

第12期 札幌・ジュニア・ジャズスクール FINAL LIVE

▸▸▸ 教育文化会館 大ホール






















12th SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL
FINAL LIVE










SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL
12th SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL
FINAL LIVE













2012.03.17-03.19

Club SJF

沖縄国際アジア音楽祭 musix2012 -アウトドアステージ-

▶▶▶ 沖縄県沖縄市

「沖縄国際アジア音楽祭 musix2012」のアウトドアステージにて中学生クラスが演奏を行いました。南国への「卒業旅行」気分からか、早朝からのタイトなスケジュールにも疲れを見せず、これまで活動してきた1年間の集大成である「ライラックチャリティ ミュージックランブ」、「ファイナルライブ」の大舞台の張り詰めた緊張感、そして、受験生だったメンバーは合格発表の結果待ちからも解放され、第12期生最後の演奏をのびのびと披露しました。






有限会社 福岡燃料
Fukuoka Fuel.Co

皆様の生活をより良いものに

北海道の生活に欠かせない
家庭用燃料である「LPガス・灯油」。
気軽に何でも相談していただけるような
信頼関係をモットーに皆様の家庭に
安心・快適な生活をお届けします。



Clean Energy

今、大きく変わろうとしているエネルギー問題。
様々な家庭用エネルギーが存在する中、環境に優しく、災害時に強いLPガスが今後のエネルギー問題解決の大きな役割を持っていると考えます。
しかしLPガスだけで全てを賄うことは非常に難しいでしょう。
そこで私どもは、エネルギーの壁を越えて、色々なものと組み合わせる事により、ベストミックスとなるのは何かを常に考え行動して参ります。
それが、省エネに繋がるだけでなく、皆様の生活がより良いものになるであろうと考えます。













2011

Club SJF / SJF Junior Jazz Orchestra 2011

定期スクール&オフショット












docomo




docomo




JAZZ SCHOOL






docomo




docomo






docomo
SAPPORO CITY JAZZ

























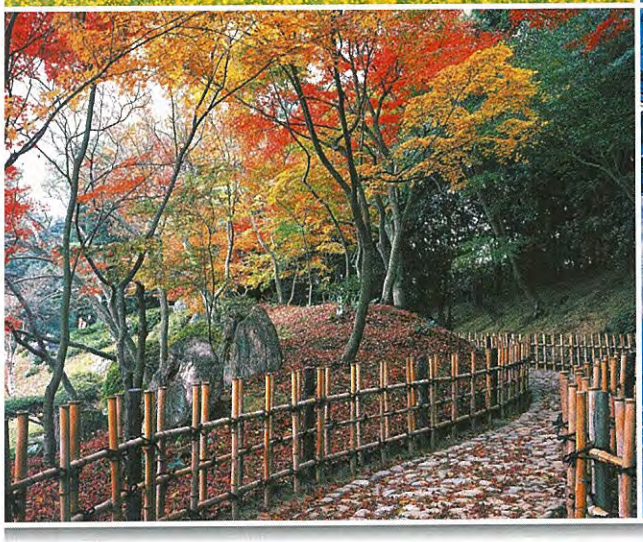






ちは「人と人との出会い」と
から生まれる「コミュニケーション」を大切にし、
かな社会の発展に貢献します。






さわやかな旅だち

Sapporo Junior Jazz School
パブリシティ 2011-2012

ラジオ

AIR-G' FM北海道
2012年3月 1日放送　Vivid Couleur「芸森Weekly」
第13期生募集告知

FM NORTH WAVE
2012年2月28日放送　チアラジ！～Cheers Radio～
ライラックチャリティ　MUSIC LAMP Vol.3紹介・第13期生募集告知

FM NORTH WAVE
2012年3月3日放送　STATION DRIVE SATURDAY（生中継）
3月3日ライブ告知・第13期生募集告知（清水・吉野）


ドコモ 北海道支社
総務部

子どもたちへの支援を通じた社会貢献活動を推進中！

北海道支社では、「子ども」と「環境」に重点をおいた社会貢献活動を展開しています。
今回は、子どもたちの支援に関する支社独自の取り組みとして、2つの事例を紹介します。

事例1 ジャズを通して子どもたちの育成を支援

事例2 リユースバザーの収益金で遊具を寄贈

レポーター　ドコモ 北海道支社 総務部 応援室 社会環境担当

16 alles

▶▶▶ NTTdocomoグループ誌alles 2月号





▶▶▶ スクールホームページ


活動報告

第13回ガイドドッグ オープンデー開催報告

1989年4月26日（水）に国際盲導犬連盟が設立されたことから、毎年4月の第4水曜日を「国際盲導犬デー」として各国の盲導犬普及啓発活動や様々な視覚障がいイベントが行われています。当協会でも盲導犬事業の社会への貢献と、ご支援いただく方々に感謝の気持ちを込め、施設内を自由にご覧いただくガイドドッグオープンデーを開催しております。

本来なら4月に国際盲導犬デーにあわせ毎年4月下旬に開催するイベントですが、昨年の第13回目の盲導犬訓練士の誕生日である4月2日（土）に、平成23年10月2日（日）に第13回目となるガイドドッグオープンデーを開催いたしました。当日はあいにくの肌寒い天候にもかかわらず約500名を超える皆様が来場され、大合見学や来犬とのふれあい、盲導犬体験歩行などを通じて、当協会の事業をご理解いただくことができました。お忙しい中ご来場くださいました多くの皆様に心よりお礼申し上げます。

毎年大好評の盲導犬体験歩行。盲導犬がいることで見えない状況でも安心して歩くことができる体験を実感に体験いただきました。

訓練士による盲導犬訓練方法の披露。盲導犬の仕事の立場を代弁など、解説を交えてわかりやすくご紹介しました。

札幌ジュニアジャズスクールの皆様にご協力いただき盲導犬事業全を開催。子供たちの協力ある演奏に会場の皆様が癒されました。

盲導犬慰霊式

平成22年9月10日にエールは14歳4ヶ月の生涯をそこで終えていきました。エールは平成8年4月20日に生まれ、平成10年2月に私たちのもとにやってきました。エールは、ちょうど一年前の盲導犬デーにお迎えしたばかりの頃は、なかなか思うように歩いてくれず、どうしたらいいのかと悩んだ日々もありました。

平成22年8月20日、第13回盲導犬ユーザーの皆さんにお集まりいただき、エールの慰霊式が行われました。ユーザーの皆さんが読み上げられた、盲導犬エールへの感謝の気持ちを込めた手紙の数々には、これまでに協会で訓練した盲導犬を思い出すように涙ぐんだ方もいらっしゃいました。



▸▸ 2012.1.1北海道新聞（朝刊）



▸▸▸ 2012.1.29北海道新聞（朝刊）



▸▸▸ 2012.2.19北海道新聞（朝刊）



▸▸▸ 2012.2.1毎日新聞（朝刊）



▸▸ エコチル2012.1月号



▸▸▸ エコチル2012.2月号



第12期　札幌・ジュニア・ジャズスクール

主　催

札幌芸術の森（財団法人札幌市芸術文化財団）

後　援

北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会

特別協賛

株式会社NTTドコモ北海道支社

北海道エネルギー株式会社

協　賛

有限会社福岡燃料

株式会社エルム楽器

名鉄観光サービス株式会社

札幌ライラックライオンズクラブ

SPECIAL THANKS

広尾町役場

広尾町教育委員会

広尾町建設課

広尾消防署

医療法人耕仁会　札幌太田病院

株式会社ノヴェロ

加森観光株式会社　ルスツリゾート

株式会社札幌副都心開発公社

北海道神宮

株式会社アクティブ・ケア

みのり厚別

札幌コンベンションセンター

NPO法人はまなすアート&ミュージック・プロダクション

いわみざわ公園　野外音楽堂キタオン

小樽天狗山

利尻町役場　産業建設課

利尻町交流促進施設「どんと」

エルム楽器　室蘭支店

海星学院高校

公益財団法人　北海道盲導犬協会

株式会社ピーアールセンター

アクセスサッポロ

芸森の森地区町内連合会

キャポ大谷地運営室

大地太陽幼稚園

北海道大学病院

京王プラザホテル

全日空ホテル

札幌市男女共同参画センター

札幌グランドホテル

札幌駅前通まちづくり株式会社

札幌駅総合開発株式会社

沖縄県文化観光スポーツ部

沖縄国際アジア音楽祭実行委員会

フラッシュ・キッズ

藤の沢小学校

株式会社サン・スタッフ

ケイズサウンド株式会社

株式会社スタイルズ

株式会社オーテック

第12期札幌・ジュニア・ジャズスクール活動記録誌

企画・著作／札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

製作・印刷／白馬堂印刷株式会社

撮　　影／株式会社マーク スタジオ

スクール運営・事務局

SAPPORO ～ジャズの森～
JUNIOR JAZZ SCHOOL

財団法人 札幌市芸術文化財団